

### ■概要

オープンイノベーション推進本部では、平成28年度の発足以来、研究ネットワークの形成及びICTプラットフォームの構築を担うイノベーション創出のハブとして、NICTの研究開発成果を核にした産学官連携、地域連携、国際連携に取り組んでいる（図1）。技術実証や社会実証を可能とするテストベッドの充実、実践的なサイバー防御演習の開発・実施、知能科学領域における研究開発などを通じて、ICTの社会実装を推進し、新たな価値の創造を目指している。

### ■主な記事

オープンイノベーション推進本部は、NICTがこれまでに培ってきた研究成果や研究リソースを有効かつ戦略的に活用して、オープンな環境の下で様々な組織や活動と連携することで、ICTにより具体的な社会課題の解決を図るとともに、ICT分野における研究開発成果を社会が最大限享受できるようにすることを任務としている。任務の対象は、NICTの研究開発成果の直接的な社会展開のみならず、我が国のICT産業の競争力確保をも念頭に置いたICT全般の社会実装の推進を含むものであり、地域での問題解決、グローバルな視点での国際連携、最

新技術の研究開発、技術実証に加え社会実証、研究開発成果の供与、データの収集・蓄積・公開・共用、ICT人材の育成、ICTベンチャーの創出促進・支援など、非常に多岐かつ広範に及んでいる。

平成30年度は、引き続き、外部との連携の強化や必要な制度面の対応等を進めるとともに、潜在的なICT利用の発掘や新たな分野での連携の促進といったオープンイノベーションの裾野を広げるための取組にも注力して、各種施策を実施したところである。今後、こういった活動の深化により、研究開発から社会実装までを一体的にとらえて推進する取組が次々と具現化するものと期待される。



オープンイノベーション推進本部のロゴマーク



図1 NICTが中核となって実現するオープンイノベーションの理念